

地方創生推進交付金活用事業(令和元年度実施分：最終)に関する評価について

愛西市における地方創生推進交付金を活用した事業は、以下のとおりです。

(1) 健康で地域も活性化！まちぐるみ健康マルシェ事業

国の示す地方創生推進交付金制度要綱に基づき、次の手順で事業評価を行いました。

- ① 令和元年度実施分（最終）について、市による内部評価を行い、「地方創生推進交付金 愛西市評価シート」を作成。
- ② 愛西市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会（以下、推進委員会という。）において、「①」に対して意見を求め、推進委員会による事業の評価を実施。

1. 【市による内部評価】

(1)項目別評価

事業担当課は、「地方創生推進交付金 愛西市評価シート」を作成し、以下の基準を目安に内部評価を行います。

項 目		4点	3点	2点	1点
進捗	計画の推進状況	適切である	概ね適切である	適切でない部分がある	改善が必要
	手段の妥当性	最適な方法である	概ね適当である	方法に課題がある	方法に改善が必要
効果	事業効果	非常に成果があった	成果があった	多少成果があった	全く成果がなかった
	住民ニーズ	非常に高い	高い	やや低い	低い
	KPIへの貢献度	非常に高い	高い	やや低い	低い

(2)総合評価

項目別評価（得点）を勘案し、下記を目安に総合評価を行う。

- A（17～20点）：事業の進め方は非常に効果的であった。
- B（13～16点）：事業の進め方は概ね適当であった。
- C（9～12点）：事業の進め方等に課題があった。
- D（5～8点）：事業の進め方に改善が必要であった。

2. 【推進委員会による評価】

推進委員会において、各委員の合議により地方創生推進交付金の評価の対象について評議していただきます。

※ 各事業について、下表の『評価基準表』を参照し、ご自身の評価について、「評価表示」のどの区分に該当するか、別添の意見確認書に考えを記入する。

○ 書面による推進委員会評価の流れは、以下のとおりです。

①令和元年度実施事業の市内部評価等について

資料1-2に平成29年度から令和元年度間に国の地方創生推進交付金を活用して実施した事業の、令和元年度事業実施分に対する市内部評価結果が示してあります。資料1-2の市内部評価内容等を参照し、下記に示す『評価基準表』のどの「評価表示」に該当するか考えをまとめてください。

②各委員の評価の取りまとめ

評価回答書にご自身の評価とその評価に対する意見を記し、郵送で評価回答書を事務局へ提出してください。事務局で評価内容を取りまとめ、推進委員会会長に提出します。

③評価及び意見のまとめ

推進委員会会長は、各委員から提出された評価に基づき、推進委員会による評価を決めます。

『評価基準表』

推進委員会による評価		
No.	推進状況評価内容	評価表示
1	「地方創生推進交付金 愛西市評価シート」に示された市の内部評価及びKPIの達成状況等を勘案し、総合的に見て、目標達成に向けた取組が順調に実施されたと思われるもの。	順調に実施された
2	「地方創生推進交付金 愛西市評価シート」に示された市の内部評価及びKPIの達成状況等を勘案し、総合的に見て、目標達成に向けた取組に一部遅れがあるが、概ね順調に実施されたと思われるもの。	一部遅れがあるが概ね順調に実施された
3	「地方創生推進交付金 愛西市評価シート」に示された市の内部評価及びKPIの達成状況等を勘案し、総合的に見て、目標達成に向けた取組が順調に実施されなかったと思われるもの。	順調に実施されなかった